

令和6年1月熊野市教育委員会会議録

1. 日 時 令和6年1月25日(木) 午後4時00分から
2. 場 所 文化交流センター 多目的ルーム
3. 出席者 倉本教育長 根引委員、糸川委員、澤田委員
4. 事務局説明員
雑賀総務課長、伴学校教育課長、柳本社会教育課長、
中尾総務課長補佐
5. 教育長報告
6. 議 事
議案第1号 令和5年度熊野市教育委員会点検・評価報告書(令和4年度事業)案について

6. その他
二十歳を祝う会について(社会教育課)
小・中学校卒業式の予定について(学校教育課)

□開会(開会の宣言)

(教育長) それではただいまから、令和6年1月熊野市教育委員会会議を始めさせていただきます。事項書に沿って進めてまいります。

□教育長報告

(教育長) それでは別紙をご覧ください。事項2 報告でございます。
(経過報告、事件・事故等、今後の予定・その他について報告)

(教育長) それでは、教育長報告の中で質問等ございませんでしょうか。

(委 員) 次回の開催予定が2月22日(暫定)になっているのは決定じゃなくて、21日の水曜日かどうかわからないということですか。

(教育長) 次回の教育委員会会議はですね、ここに置きたいんです。理由はですね、学校管理職の人事に係る案件がありまして、それをここでお認めいただくという手続きが必要ですので、皆さんよろしければ2月22日木曜日に16時から開催させていただきたい。

(委 員) それで、総合教育会議は前の日の15時半というのは変りないんでしょうか。

(事務局) 総合教育会議は21日です。2日続けて出ていただくこととなります。

(教育長) 開催予定の欄が間違っておりますが、今回は2月21日に総合教育会議、LINEでお知らせしたとおりでございます。21日は市長の都合が

ここしか取れなかったために21日とさせていただきます。
22日は、先ほど申しましたどうしても人事案件がございますので、
22日に開催させていただきたいと思います。2日続けての出席とい
うこととなります。どうぞよろしくをお願いします。

(教育長) そのほか、質問ございませんでしょうか。

(委員) 無いです。

(教育長) そうしましたら事項3 議事にはいってまいります。議案第1号 令
和5年度熊野市教育委員会点検・評価報告書(令和4年度事業)につい
てでございます。提案をお願いします。

(事務局) (令和5年度熊野市教育委員会点検・評価報告書(令和4年度事業)案
について説明)

(教育長) それでは、議案第1号 令和5年度熊野市教育委員会点検・評価報告
書(令和4年度事業)案について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。続いて事項4 報告、
事務局何かありますか。

(事務局) ありません。

(教育長) 無いということなので、事項5 その他に移ります。(1) 二十歳を
祝う会についてお願いします。

(事務局) (二十歳を祝う会について説明)

(教育長) それでは二十歳を祝う会について、何かご質問等ございませんでし
ょうか。

(委員) 特に無いです。

(教育長) よろしいでしょうか。それでは、その他の(2) 小・中学校卒業式の
予定についてお願いします。

(事務局) (小・中学校卒業式の予定について説明)

(教育長) 次回にですね、どの学校の卒業式に出席いただけるか、お聞かせいた
だけるようよろしくお願いいたします。なお、祝辞の案は事務局が作
成いたします。それを読んでいただいても結構ですし、委員さんの思
いがあれば、内容をアレンジして話していただく。そういったこと
でも結構ですので、よろしくお願いいたします。

(教育長) 小・中学校卒業式について、何か質問等ございませんでしょうか。

(委員) 無いです。

(教育長) それでは、(3) として付け加えさせていただきます。能登半島地震
にかかる三重県災害時学校支援チームの派遣について これは学校
職員がですね、能登半島の支援に行かせていただくというものでご

ございます。三重県災害時学校支援チームというのがありまして、熊野市内からも登録した時はですね2名の職員がございました。今1名残っております。もう1名は現在、県の教育委員会事務局におります。ですから、元々の熊野市籍としては2名でございます。そのうちの1名を派遣することにつきましてお願いいたします。

(事務局) (三重県災害時学校支援チームの派遣について説明)

(教育長) 能登半島地震にかかる三重県災害時学校支援チームの派遣について、何か質問等ありませんでしょうか。

(委員) これに行っている間は、その人の通常の業務はその学校内で誰かがサポートしていくってことなんですか。

(事務局) はい。そのとおりでございます。1週間ということで、該当教諭も個人的にも連絡をもらったんですが、教務やあるいは生徒指導を中心になってやっていただいている方で、本人も大変心苦しい思いでおるところであります。校長はじめ、職員の皆さんが是非頑張ってきてくれということで、温かく送り出してくれたということで、非常に感謝をしているという連絡をいただきました。先週、彼が子ども達に、災害支援に行くもんで空けるねって話をした際には、涙を流す生徒もいたと連絡をいただいております。該当教諭自身もあちらで学んできたことを子ども達に少しでも還元したいというふうに思っているということで、今日元気に出発したという状況です。

(委員) そのサポート隊員ていうのは、事前に登録した人でないと行けない。該当教諭のように担任を持たれてて、大変じゃないかなと思うんですけど、災害ってこちらの都合のいい時期に起こるわけではないという事です。

(事務局) 令和3年にこのチームを組織してから、継続的にこの隊員の方には様々な訓練といいますか、事前の色んな対応の方法について指導とかそういったことをずっと経験していただいているという状況があります。ですので、県としましてはやはりそういったノウハウを持った人とかに、まずは行っていただきたいということで。今言っていたように隊員だけでは難しいという状況もあるので、今後そのサポート隊員の募集をかけていくということになっている状況です。

(委員) 特にそのサポート隊員になるための条件みたいなものは。

(事務局) 県の方では、応募いただいた教職員には、事前に災害時の心のケア等の研修動画の視聴、事務局のレクチャーを受けていただいて登録という形をとるというふうになっております。多分その期間が非常に短いと思われるので、あまり専門的なことまでは難しいのではない

かなと思われます。

(委員) わかりました。ありがとうございます。

(教育長) それでは、事項2の教育長報告からその他の(3)三重県災害時学校支援チームの派遣についてまでで、質問、ご意見等ございませんでしょうか。

(委員) さっきの学識経験者の意見のところに金山小学校の教室増室というのが書かれてましたけど、何を増室したんですか。

(事務局) 金山小学校は子どもが増えてきてまして、普通教室が足らなくなってきました。4年度はホールを普通教室にし、次に図書室を普通教室にしました。建物を新たに建てるとなると、かなり大掛かりなことになりますので、とりあえず1部屋、1部屋というふうに特別教室等を普通教室に改修して対応しています。

(委員) わかりました。

(教育長) その他ありませんでしょうか。

(教育長) 無いようですので、これにて令和6年1月教育委員会会議を閉じさせていただきます。次回は先ほどご説明させていただきましたように、総合教育会議、そして教育委員会会議と2日間続きますが、どうぞよろしく申し上げます。改めて開催の通知は出させていただきます。ありがとうございました。